

持続可能な研究・社会活動の取り組み in Akita

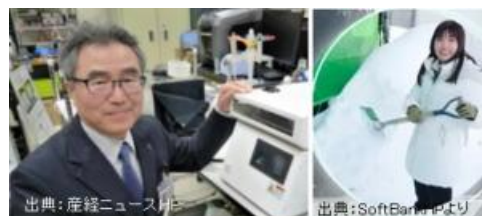
モノづくりは、How to ではなく、生産哲学、生産倫理から始まります。これは生産原論専門委員会が大事にしてきた考えの一つです。世界情勢がますます不安定となった現在の生産環境において、サプライチェーンをはじめエネルギー供給、レアメタル、先端半導体チップの輸出制限など様々な課題が山積しています。そこで、第3回研究会では仙北市副市長を務めた経験のある秋田大学 赤上陽一氏をお迎えし、氏の開発した技術とともに23年続く「北東北ナノメディカルクラスター研究会」の成功の秘訣を伺います。また、大手企業で培った技術を携えて地元で起業した石井ゆめみ氏をお迎えし、人口減少社会におけるインフラの再設計に挑む起業の魅力・ご苦労についてお話を伺います。お忙しい中、ご講演をご快諾頂きました赤上様と石井様に厚く御礼申し上げます。大変貴重な機会ですので専門委員会をはじめ、多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

主 催：公益社団法人精密工学会 生産原論専門委員会

日 時：2026年10月22日(木) 14:00～16:00

開催方式：Teamsによるオンライン開催

※詳細は参加ご希望の方に後日通知いたします。



- | | | |
|-------------|---|-----------------------------|
| 14:00～14:05 | 開会挨拶 | 生産哲学・倫理部会研究会 群馬大学 教授 林 偉民 氏 |
| 14:05～15:10 | 講演1 電界制御技術による精密加工・医療診断の革新と産学連携による社会実装 | 秋田大学 赤上 陽一 氏 |
| 15:10～16:00 | 講演2 人口減少社会におけるインフラの再設計
ー 水インフラのオフグリッド化への挑戦 ー | conido 株式会社 代表取締役 石井 ゆめみ 氏 |
| 16:00～16:20 | 質疑応答・自由討論 | |
| 16:20～16:25 | 閉会挨拶・事務連絡 | 委員長 埼玉大学 教授 池野 順一 氏 |

参加費

・研究会：当専門委員会会員：無料 協賛団体：無料

そのほか非会員：5,000円

(注)「会員」とは専門委員会会員を指します。学会員ではございませんのでご注意ください。

申込締切：2026年10月16日(金)17:00

(注) 非会員の皆様へ 当日のキャンセルはご遠慮下さい。既に費用が発生しておりますので参加費は請求致させていただきます。ご了承下さいますようお願いいたします。

問合せ/申込先：

・精密工学会生産原論専門委員会 事務局 埼玉大学大学院理工学研究科内 池野 順一 宛

E-mail ikeno@mech.saitama-u.ac.jp